

第4章

警防編

1 火災の発生状況（本庁・振興局別）

（令和3年中）

内 訳		本庁・振興局別								
		北 房	落 合	久 世	勝 山	美 甘	湯 原	蒜 山	新庄村	
火災件数（件）		32	4	4	2	7	2	3	8	2
種 別	建物火災（件）	15	1	2	1	3	2	1	3	2
	林野火災（件）	6	0	1	0	1	0	1	3	0
	車両火災（件）	1	0	0	0	1	0	0	0	0
	その他火災（件）※1	10	3	1	1	2	0	1	2	0
焼損棟数（棟）		23	1	3	1	5	3	1	4	5
建物焼損床面積（㎡）		2,479	3	556	1	464	573	15	339	528
林野焼損面積（a）		97	0	1	0	79	0	1	16	0
損害額（千円）		51,834	566	1,665	69	16,164	19,447	108	2,437	11,378
り災世帯数（世帯）		7	0	0	1	3	2	0	1	0
死者（人）		1	0	0	0	1	0	0	0	0
負傷者（人）		5	0	2	0	1	0	0	1	1
出 火 原 因 件 数	焚き火	10	1	1	0	2	0	2	4	0
	火入れ	4	1	1	0	0	0	1	1	0
	たばこ	3	0	0	1	2	0	0	0	0
	放火	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	放火の疑い	3	0	0	0	1	0	0	1	1
	こんろ	2	1	0	0	0	1	0	0	0
	電気機器	1	0	0	0	0	0	0	1	0
	ストーブ	1	0	0	0	1	0	0	0	0
	ボイラー	1	0	0	0	1	0	0	0	0
	その他※2	5	0	2	1	0	1	0	1	0
不明	1	0	0	0	0	0	0	0	1	

※1 その他火災（雑草地、河川敷、休耕田、屋外作業場、屋外資材置き場）

※2 その他（リチウム電池、赤熱した切粉、消し炭薪、火のついた紙、グラインダー）

2 火災発生件数の推移（過去5年間）

区 分		年 別					
		平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年	
総 件 数	(件)	28	41	20	27	32	
損 害 額	(千円)	74,016	119,140	14,264	80,311	51,834	
火 災 種 別	建 物	(件)	18	22	7	9	15
		(千円)	73,728	82,771	13,494	73,705	51,089
	林 野	(件)	5	2	4	2	6
		(千円)	50	0	61	77	289
	車 両	(件)	2	3(2)	2	1	1
		(千円)	208	36,357	467	1,376	14
	その他	(件)	3	14	7[1]	15[1]	10
		(千円)	30	12	242	5,153	442
	死 者 数	(人)	5	0	1	1	1
	負 傷 者	(人)	8	4	0	3	5

3 本庁・振興局別火災発生件数の推移（過去5年間）

本庁・振興局別		年 別				
		平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
北 房	(件)	3	7(1)	1	4	4
	(千円)	5,769	64,289	0	0	566
落 合	(件)	12	10(1)	2	3	4
	(千円)	41,224	10,521	2	15,057	1,665
本庁(久世)	(件)	3	5	3	6[1]	2
	(千円)	4,792	6,738	1,025	3,822	69
勝 山	(件)	3	4	1	3	7
	(千円)	3,869	154	238	5,005	16,164
美 甘	(件)	1	3	3	2	2
	(千円)	172	41	684	4,384	19,447
湯 原	(件)	2	3	5[1]	2	3
	(千円)	2,392	3,548	84	0	108
蒜 山	(件)	3	9	5	6	8
	(千円)	15,380	33,849	12,231	52,043	2,437
新 庄 村	(件)	1	0	0	1	2
	(千円)	418	0	0	0	11,378

[] は米子道、() は中国道、「 」は岡山道

4 高速道路別火災発生件数の推移（過去5年間）

高 速 道 別		年 別				
		平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
中 国 道	(件)	0	2	0	0	0
米 子 道	(件)	0	0	1	1	0
岡 山 道	(件)	0	0	0	0	0

5 救急出場件数の推移（過去5年間）

（単位：件）

		平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	令和3年
総件数		2,523	2,505	2,530	2,239	2,326
種別	急病	1,376	1,511	1,455	1,304	1,360
	交通	250	170	183	161	132
	一般負傷	428	380	405	350	402
	転院	388	387	425	364	363
	その他	81	57	62	60	69
署所	本署	1,426	1,346	1,425	1,218	1,350
	蒜山分署	294	287	275	251	250
	湯原分署	272	292	254	291	232
	美新分署	157	169	171	139	132
	北房分署	374	411	405	340	362

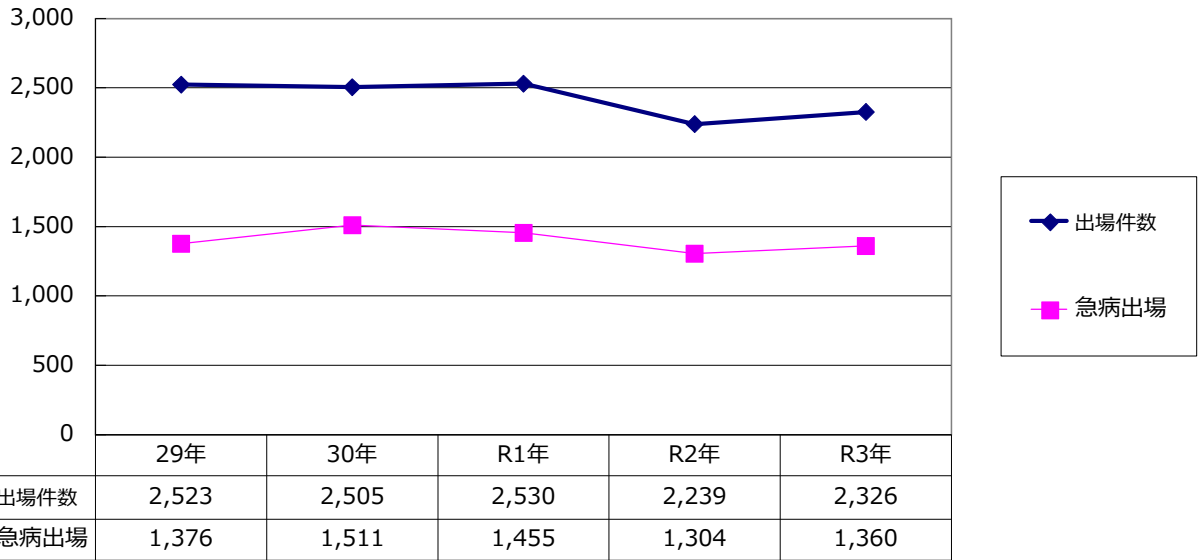
6 出場先別出場件数及び搬送人員の推移（過去5年間）

年別 本庁 ・振興局別	平成29年		平成30年		平成31年		令和2年		令和3年	
	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員
北房	254	266	276	261	278	253	225	216	231	226
落合	770	747	723	699	752	720	655	624	694	666
久世	496	444	456	427	489	460	400	378	486	461
勝山	272	260	297	281	311	305	278	244	309	291
美甘	100	96	124	124	113	107	89	84	82	77
湯原	226	212	246	235	220	207	254	235	189	180
蒜山	311	281	301	287	296	269	271	243	262	256
新庄村	38	39	35	35	41	39	30	27	43	40
鏡野町 (受託分)					4	4	6	6	5	5
圏域外	14	15	9	8	8	8	5	5	6	6
中国道	16	14	15	13	4	4	11	9	8	4
米子道	24	13	23	19	14	11	15	11	10	7
岡山道	2	1	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	2,523	2,388	2,505	2,389	2,530	2,387	2,239	2,082	2,326	2,220

7 救急出場件数及び急病出場の推移

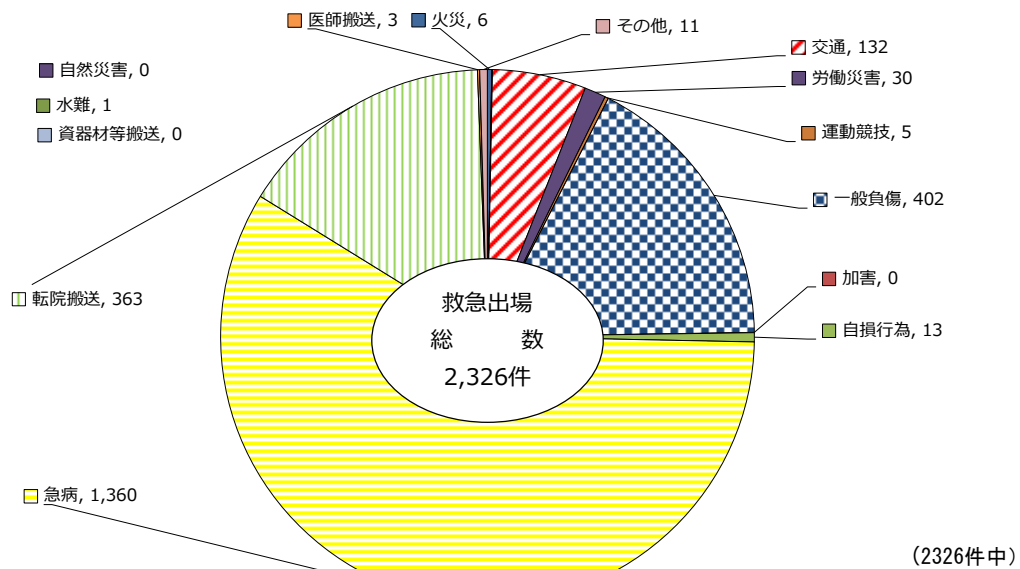
(令和3年中)

(件)



8 救急出場件数の内訳

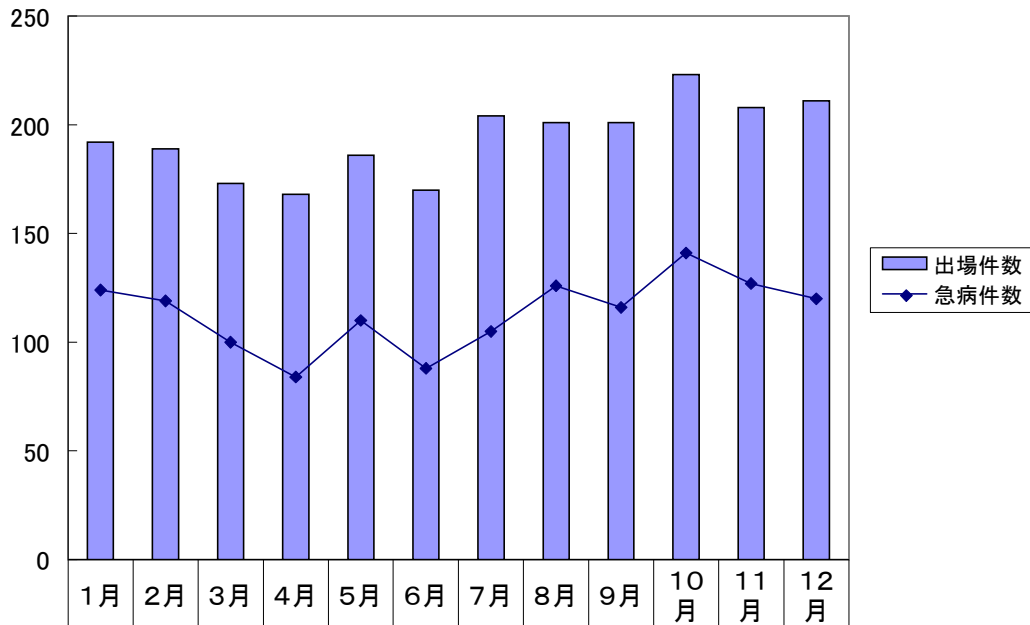
(令和3年中)



9 月別救急出場件数及び急病件数

(令和3年中)

(件)

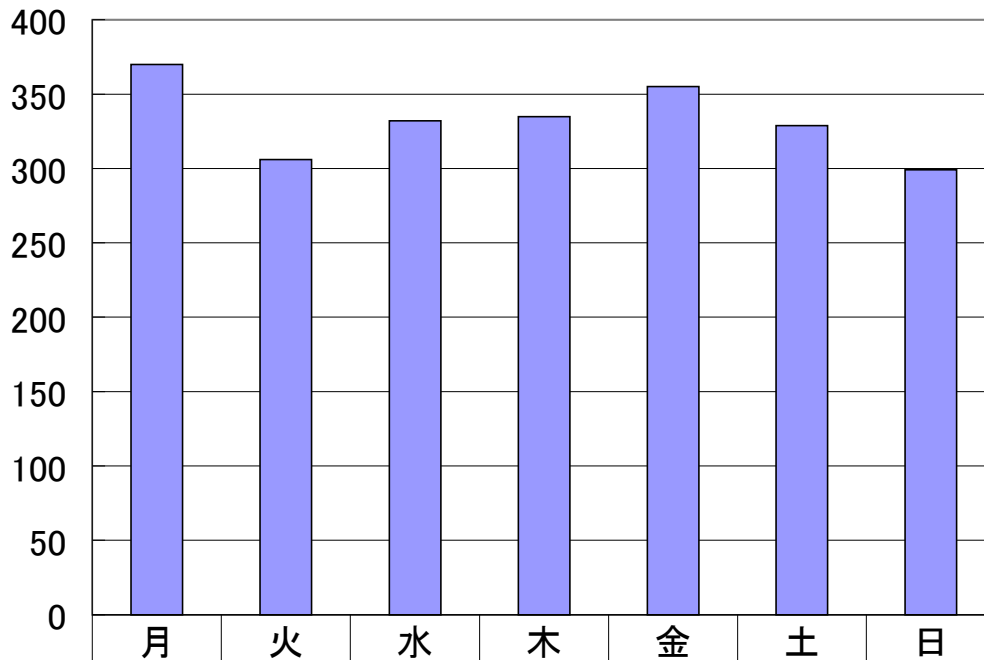


出場件数	192	189	173	168	186	170	204	201	201	223	208	211	(2326件)
急病件数	124	119	100	84	110	88	105	126	116	141	127	120	(1360件)

10 曜日別救急出場件数

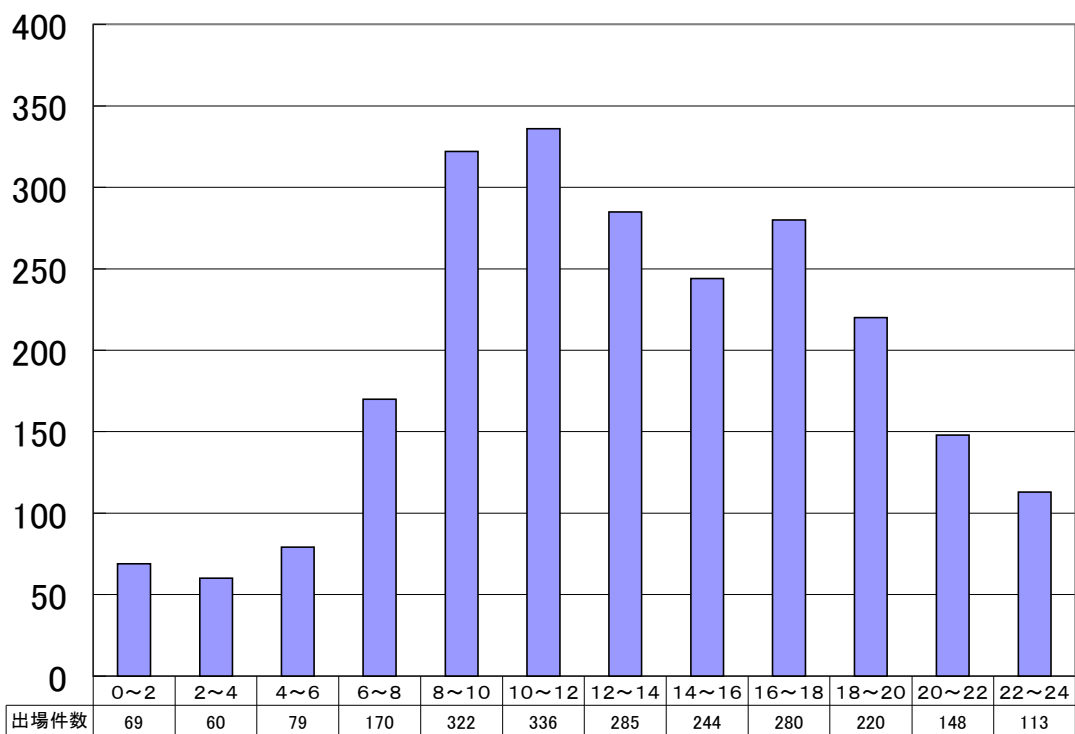
(令和3年中)

(件)

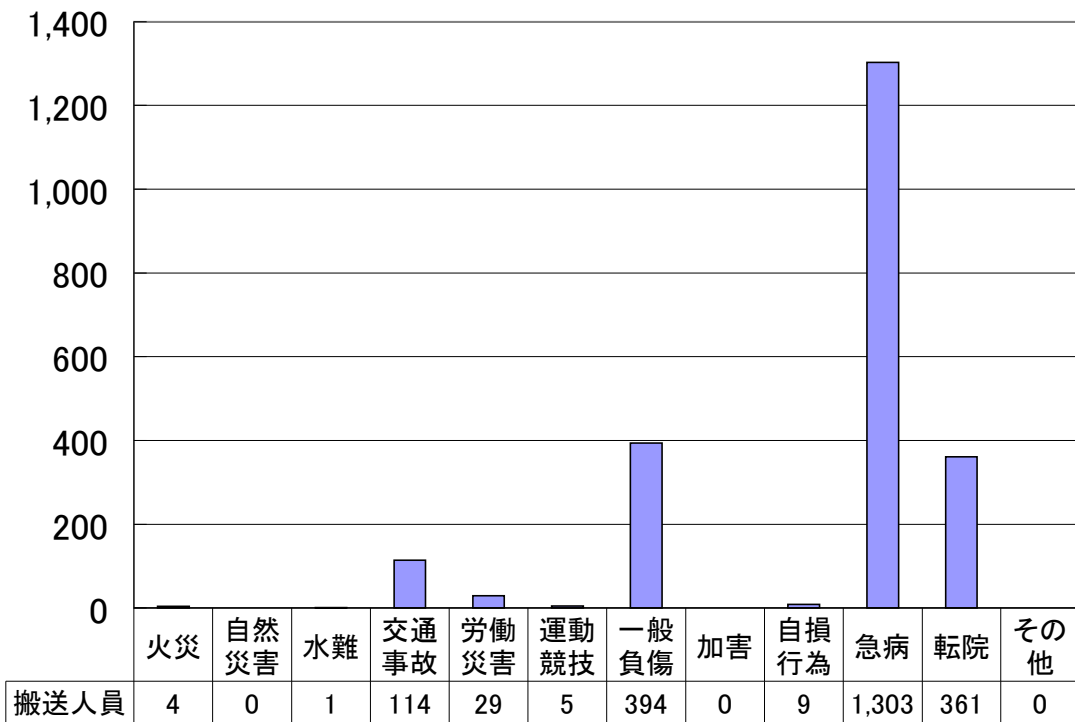


出場件数	370	306	332	335	355	329	299
------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

(件) **11 時間帯別救急出場件数** (令和3年中)



(人) **12 事故種別救急搬送人員** (令和3年中)



1 3 現場到着所要時間別救急出場件数

(令和3年中)

現場到着時間 \ 事故種別	急病	交通	一般負傷	その他	合計
	3分未満	32	1	4	3
3分以上5分未満	63	4	17	64	148
5分以上10分未満	584	42	181	181	988
10分以上20分未満	537	48	152	166	903
20分以上	144	37	48	18	247
合計	1,360	132	402	432	2,326
現場到着平均所要時間(分)	11.0	14.8	11.1	9.4	10.9
※覚知から現場到着まで	全国(令和2年中)				8.9

1 4 収容所要時間別救急搬送人員

(令和3年中)

収容所要時間 \ 事故種別	急病	交通	一般負傷	その他	合計
	10分未満	1	0	0	0
10分以上20分未満	51	1	13	5	70
20分以上30分未満	346	26	108	29	509
30分以上60分未満	767	59	233	249	1,308
60分以上120分未満	135	27	39	122	323
120分以上	3	1	1	4	9
合計	1,303	114	394	409	2,220
収容平均所要時間(分)	39.8	45.4	40.2	51.3	42.3
※覚知から病院収容まで	全国(令和2年中)				40.6

15 救助活動状況の推移（過去5年間）

事故種別	年別			平成29年			平成30年			平成31年			令和2年			令和3年		
	出場 件数	活動 件数	救助 人員	出場 件数	活動 件数	救助 人員	出場 件数	活動 件数	救助 人員	出場 件数	活動 件数	救助 人員	出場 件数	活動 件数	救助 人員			
火 災	3	3	5	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
交 通 事 故	54	21	22	25	6	7	23	9	11	38	6	8	31	14	21			
水 難 事 故	1	0	0	2	1	1	5	1	1	1	0	0	0	0	0			
風 水 害 等 自 然 災 害	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
機 械 に よ る 事 故	6	3	4	4	3	3	5	1	1	2	2	2	3	0	0			
建 物 等 に よ る 事 故	3	0	0	1	0	0	4	0	0	6	4	4	3	2	2			
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0			
爆 発 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
山 岳 事 故	7	4	5	2	2	2	4	2	2	5	0	0	2	2	2			
そ の 他 の 事 故 ※ 1	7	4	4	3	1	1	11	6	6	5	4	4	7	6	6			
合 計	81	35	40	39	14	15	53	20	22	59	18	20	48	25	32			

※1 その他の事故（令和3年：転落・労災・高所・コンクリ蓋挟まれ・椅子挟まれ）

16 無線通信施設

中継所・署々別 局・種類別		中 継 所	消 防 署					計
			本 署	蒜 山 分 署	湯 原 分 署	美 新 分 署	北 房 分 署	
無 線 局 等	基 地 局	5	0	0	0	0	0	5
	車載無線機	0	9	3	3	3	3	21
	携帯無線機	0	4	2	2	2	2	12
	卓上型無線機	0	1	1	1	1	1	5
	可搬型無線機	0	1	0	0	0	0	1
	署活系携帯無線機	0	14	3	3	3	3	26

17 本部・署自動車現勢一覧表

所属	車両種別	名称	車両 メーカー	年式	排気量 (CC)	登録 番号	ポンプ 級別	主要な装備等
本 部 及 び 本 署	多目的車	真庭消防1	ダイハツ	H30年	650	岡山880 あ18-72		乗車定員4名
	消防車1	真庭消防2	日野	H29年	4,000	岡800 せ458	A-2	800L水槽・クアドラフォークノズル キャブシステム 空気呼吸器(3基)
	消防車2 水槽付	真庭消防3	日野	H14年	7,960	岡山800 は554	A-1	2,000L水槽・クアドラフォークノズル フォームプロ(自動泡混合システム)・高圧噴霧装置 空気呼吸器(4基)
	救助工作車	真庭消防4	日野	R3	5,120	岡山800 は1801		II型 救助資機材
	消防車3	真庭消防5	日野	H21年	4,000	岡800 す58-33	A-2	600L水槽・クアドラフォークノズル キャブシステム 空気呼吸器(3基)
	査察車	真庭消防6	トヨタ	H26年	1,320	岡山502 す60-30		乗車定員5名
	指揮車	真庭消防7	日産	H20年	1,990	岡山800 す48-15		現地指揮本部用資機材
	広報車	真庭消防8	トヨタ	R1年	2,690	岡山301 ね240-41		乗車定員10名
	資機材 搬送車	真庭消防9	日野	H26年	4,000	岡山800 す86-77		乗車定員2名
	連絡車1	真庭消防10	トヨタ	H16年	1,290	岡山501 ち80-07		乗車定員5名
	連絡車2	真庭消防11	スズキ	H21年	650	岡山480 く 53-23		乗車定員4名
	本部車	真庭消防12	トヨタ	H26年	1,790	岡山301 た96-20		乗車定員5名
	救急車1	真庭救急1	日産	H23年	3,490	岡山800 す 69-59		高規格救急車
	救急車2	真庭救急2	日産	H28年	3,490	岡山800 す98-27		高規格救急車
蒜 山 分 署	消防車	消防蒜山1	三菱	H15年	5,240	岡山800 さ96-72	A-2	900L水槽・クアドラフォークノズル フォームプロ(自動泡混合システム) 空気呼吸器(3基)・小型ポンプ(C-1)
	救急車	救急蒜山1	日産	H21年	3,490	岡山800 す57-70		高規格救急車
	多目的車	消防蒜山2	トヨタ	H24年	1,490	岡山400 て19-91		放送用設備、乗車定員5名
湯 原 分 署	消防車	消防湯原1	日野	H26年	4,000	岡800 す85-53	A-2	800L水槽・フリップチッププラスチックノズル キャブシステム 空気呼吸器(3基)
	救急車	救急湯原1	日産	H22年	3,490	岡山800 す61-02		高規格救急車
	多目的車	消防湯原2	ダイハツ	R1年	650	岡山880 あ19-82		乗車定員4名
美 新 分 署	消防車	消防美新1	日野	H24年	4,000	岡800 す74-08	A-2	900L水槽・クアドラフォークノズル フォームプロ(自動泡混合システム) 空気呼吸器(3基)
	救急車	救急美新1	トヨタ	R1年	2,690	岡山800 せ18-30		高規格救急車
	多目的車	消防美新2	日産	H11年	1,760	岡山400 さ95-78		放送用設備、乗車定員5名
北 房 分 署	消防車	消防北房1	三菱	H19年	4,890	岡山800 す41-72	A-2	900L水槽・クアドラフォークノズル フォームプロ(自動泡混合システム) 空気呼吸器(3基)・小型ポンプ(C-1)
	救急車	救急北房1	トヨタ	R2年	2,690	岡山800 せ23-25		高規格救急車
	多目的車	消防北房2	トヨタ	H30年	1,490	岡山400 な55		放送用設備、乗車定員5名